

しゅうろうしえんすいしんぶかい 就労支援推進部会

へいせい ねんど おも かつどうじっせき 平成28年度の主な活動実績

★	うんえいいんかい かく かいぎ じぎょうていあん けんしゅうきかく こうほう かいさい 運営委員会、各チーム会議(事業提案、研修企画、広報)の開催
★	ジェイシー ネット インさっぽろ かいさい J C-NETジョブコーチセミナーin札幌の開催
★	こうほうし はっこう 広報誌(さぽサポ)の発行

かつどうがいよう 活動概要

ねんど 28年度	<ul style="list-style-type: none"> ねんじそうかい がくしゅうかい かいさい がつ にち ・ 年次総会・学習会の開催(4月28日) だいかいきぎょうむ かいさい がつ にち ・ 第2回企業向けセミナーの開催(10月7日) ジェイシー ネット インさっぽろ かいさい がつ にち ・ J C-NETジョブコーチセミナーin札幌の開催(11月5日) さっぽろしじへいしょう はったつしょう しえん きょうさいけんしゅう かいさい ・ 札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがるとの共催研修の開催 (11月25日) ねんじけんしゅう かいさい がつ ・ 年次研修の開催(8月) かく かいぎ かいさい ・ 各チーム会議の開催
ねんど 29年度	<ul style="list-style-type: none"> ねんじそうかい がくしゅうかい かいさい がつ にちよてい ・ 年次総会・学習会の開催(5月19日予定) うんえいいんかい かいさい がつ がつ ・ 運営委員会の開催(9月、3月) きぎょうむ がつ ・ 企業向けセミナー(10月) ねんじけんしゅう かいさい がつ ・ 年次研修レベル3の開催(11月)

さっぽろしじへいしょう はったつしょう しえん きょうさいけんしゅう かいさい
・札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがる共催研修の開催

がつ
(11月)

さっぽろしきょういくいいんかい れんけいかいぎ かいさい
・札幌市教育委員会との連携会議の開催

しゅうろうけいぞくしえん がた ちょうさ
・就労継続支援B型へのアンケート調査

かく じぎょうていあん けんしゅう こうほう かいさい
・各チーム(事業提案、研修、広報)の開催

ぶかいうんえい くふう こま
部会運営で工夫していることや困っていること

かく ねんどけいかく さくせい けいかくてき うんえい
・各チームに年度計画を作成してもらい、計画的な運営ができるようにしている。

きぎょう うんえいいん こと ちが してん と い
・企業にも運営委員になってもらう事で、違った視点を取り入れるようにしている。

こうせいいんほうしき ぶかい みなお
・構成員方式にすることによって、部会の見直しのきっかけにしている。

きぎょう こうせいいん ぶかい かつどう ひろ どうじ こうほうとう くふう ひつよう
・企業にも構成員になっていただき部会の活動を広げると同時に広報等の工夫が必要
である。

うんえいいん いりょう かかわ かた こんごぶかいうんえいいん いりょう たずさ
・運営委員に医療に係っている方がいないので、今後部会運営委員で医療に携わって
いる方にも参加していただく事を検討している。

けんしゅう おこな まいかいしゅつせき き けんしゅう かたとう くふう ひつよう
・研修を行うが、毎回出席するところが決まっており、研修のあり方等に工夫が必要
である。

しょう しゃきょう ひろ さら とりくみ くふう ひつよう
・障がい者雇用がより広がるような更なる取組の工夫が必要である。

そうだんしえんぶかい 相談支援部会



へいせい 28 ねんど の 主な 活動 実績

- ★ 2 か月に 1 回の 定例会 で 課題 整理、 運営 会議 への 課題 提出 を 実施。
- ★ 企画 推進 室 で 3 回の 事例 検討 実施。
- ★ 市内 4 圏域 毎 での 委託 相談 の あり 方 について の 会議、 協議 を 実施。
- ★ 各区 での 地域 診断 の 実施 (地域 支援 員 会議 において)。
- ★ 各種 部会、 事業 への 構成 員 の 派遣。

かつどうがいよう 活動概要

<p>ねんど 28 年度</p> <p>かつどうじっせき 活動実績</p>	<p>★ 2 か月に 1 回 定例会 で 課題 整理、 運営 会議 への 課題 提出 を 実施。</p> <p>● 課題 調べ シート を 各 相談 室 から 部会 に 上げて もらい、 他 の 相談 室 でも 同様の 課題 がある か を 議論。 その 中 から 運営 会議 への 課題 提出 を 実施。</p> <p>★ 企画 推進 室 で 3 回の 事例 検討 実施。</p> <p>● 参加 者 への アンケート 結果 から 要望 が 多い 事例 で 事例 検討 を 実施。</p> <p>★ 市内 4 圏域 毎 での 委託 相談 の あり 方 について の 会議、 協議 を 実施。</p> <p>● 年 4 回 各 圏域 毎 の 委託 相談 事業 所 で 集ま っ て 意見 交換。「 相談 者 に とつ て 使い やすい 相談 室」という 大き な テーマ を 元 に、 改正 さ れ た 要綱 を どのように 守 っ て いる か を 意見 交換。 各 圏域 毎 の 協議 結果 を 部会 で</p>
---	--

	<p>きょうゆう 共有。</p> <p>★各<small>かく</small>区<small>く</small>での地<small>ち</small>域<small>いき</small>診<small>しん</small>断<small>だん</small>の実<small>じ</small>施<small>し</small>（地<small>ち</small>域<small>いき</small>支<small>し</small>援<small>えん</small>員<small>いん</small>会<small>かい</small>議<small>ぎ</small>において）。</p> <p>●札<small>さつ</small>幌<small>ほ</small>市<small>し</small>内<small>ない</small>各<small>かく</small>区<small>く</small>毎<small>ごと</small>の数<small>すう</small>値<small>ち</small>デ<small>で</small>ー<small>た</small>からの現<small>げん</small>状<small>じょう</small>分<small>ぶん</small>析<small>せき</small>、介<small>かい</small>護<small>ご</small>分<small>ぶん</small>野<small>や</small>と<small>の</small>整<small>せい</small>備<small>び</small></p> <p>状<small>じょう</small>況<small>きょう</small>の比<small>ひ</small>較<small>かく</small>、各<small>かく</small>区<small>く</small>毎<small>ごと</small>のイ<small>い</small>ン<small>ふ</small>ォ<small>お</small>ー<small>ま</small>ル<small>る</small>サ<small>さ</small>ー<small>び</small>ス<small>す</small>や地<small>ち</small>域<small>いき</small>独<small>ど</small>自<small>じ</small>の資<small>し</small>源<small>げん</small></p> <p>調<small>ちよう</small>査<small>さ</small>を<small>じ</small>っ<small>し</small>。</p> <p>★各<small>かく</small>種<small>しゆ</small>部<small>ぶ</small>会<small>かい</small>、事<small>じ</small>業<small>ぎよう</small>へ<small>の</small>構<small>こう</small>成<small>せい</small>員<small>いん</small>の派<small>は</small>遣<small>けん</small>。</p> <p>●協<small>きよう</small>議<small>ぎ</small>会<small>かい</small>研<small>けん</small>修<small>しゆ</small>チ<small>ち</small>ーム<small>む</small>・協<small>きよう</small>議<small>ぎ</small>会<small>かい</small>子<small>こ</small>ども部<small>ぶ</small>会<small>かい</small>・認<small>にん</small>知<small>ち</small>症<small>しやう</small>支<small>し</small>援<small>えん</small>事<small>じ</small>業<small>ぎよう</small>推<small>すい</small>進<small>しん</small>委<small>い</small>員<small>いん</small>会<small>かい</small>・</p> <p>共<small>きよう</small>生<small>せい</small>社<small>しゃ</small>推<small>すい</small>進<small>しん</small>協<small>きよう</small>議<small>ぎ</small>会<small>かい</small>・北<small>ほっ</small>海<small>かい</small>道<small>どう</small>小<small>しょう</small>児<small>い</small>等<small>とう</small>在<small>ざい</small>宅<small>たく</small>医<small>い</small>療<small>りょう</small>連<small>れん</small>携<small>けい</small>扱<small>ぎ</small>点<small>てん</small>事<small>じ</small>業<small>ぎよう</small>へ<small>の</small></p> <p>構<small>こう</small>成<small>せい</small>員<small>いん</small>派<small>は</small>遣<small>けん</small></p>
<p>ねんど 29年度</p> <p>かつどうよてい 活動予定</p>	<p>★4<small>が</small>月<small>がつ</small>の定<small>てい</small>例<small>れい</small>会<small>かい</small>で年<small>ねん</small>間<small>かん</small>活<small>かつ</small>動<small>どう</small>予<small>よ</small>定<small>てい</small>を組<small>く</small>んでいく。</p> <p>★3<small>ほし</small>年<small>ねん</small>間<small>かん</small>取<small>と</small>り組<small>く</small>んできた委<small>い</small>託<small>たく</small>相<small>さう</small>談<small>だん</small>改<small>かい</small>革<small>かく</small>推<small>すい</small>進<small>しん</small>で決<small>き</small>ま<small>な</small>い<small>よう</small>った内<small>ない</small>容<small>よう</small>を再<small>さい</small>度<small>ど</small>確<small>かく</small>認<small>にん</small>。</p> <p>★部<small>ぶ</small>会<small>かい</small>の規<small>き</small>約<small>やく</small>を再<small>さい</small>度<small>ど</small>確<small>かく</small>認<small>にん</small>し、本<small>ほん</small>来<small>らい</small>部<small>ぶ</small>会<small>かい</small>で取<small>と</small>り組<small>く</small>む活<small>かつ</small>動<small>どう</small>を確<small>かく</small>認<small>にん</small>しな<small>ら</small>年<small>ねん</small>間<small>かん</small></p> <p>活<small>かつ</small>動<small>どう</small>予<small>よ</small>定<small>てい</small>を<small>じ</small>っ<small>し</small>。</p>
<p>ぶかいうんえい くふう こま 部会運営で工夫していることや困っていること</p>	
<p>★4<small>けん</small>圏<small>い</small>域<small>き</small>毎<small>ごと</small>での会<small>かい</small>議<small>ぎ</small>、協<small>きよう</small>議<small>ぎ</small>はざ<small>い</small>っ<small>く</small>ば<small>ら</small>んな意<small>い</small>見<small>けん</small>交<small>こう</small>換<small>かん</small>も<small>で</small>きた<small>ので</small>、次<small>じ</small>年<small>ねん</small>度<small>ど</small>以<small>い</small>降<small>けい</small>継<small>ぞく</small>続<small>し</small></p> <p>ていくか<small>か</small>ど<small>う</small>か<small>を</small>確<small>かく</small>認<small>にん</small>し、有<small>ゆう</small>効<small>こう</small>に活<small>かつ</small>用<small>よう</small>していく。</p> <p>★部<small>ぶ</small>会<small>かい</small>の活<small>かつ</small>動<small>どう</small>目<small>も</small>的<small>てき</small>、活<small>かつ</small>動<small>どう</small>目<small>も</small>的<small>てき</small>を明<small>めい</small>確<small>かく</small>に<small>して</small>活<small>かつ</small>動<small>どう</small>予<small>よ</small>定<small>てい</small>を組<small>く</small>んでいく。</p>	

こ ぶ かい 子ども部会

平成28年度の主な活動実績

- ★ 「児童、思春期の子どもと家族への支援」をテーマにした研修会を開催
- ★ 子ども発達支援者支援力向上セミナーを開催
- ★ 「重心及び医ケア児支援」「聴覚障害児支援」「母子保健」について学習会を開催
- ★ 社会的養護の必要な子どもへの支援とその課題の意見交換会（研修会）を開催
- ★ 教育・福祉・医療の連携に係るプロジェクトの開催及び放課後等デイ参観日を開催
- ★ 「こども発達支援ガイドブック（幼児期版）」の改訂を実施

活動概要

<p>ねんど 28年度</p> <p>かつどうじっせき 活動実績</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3か月に1回、定例会を開催 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 部会内で課題整理を行い、活動方針を検討、作成 ➤ 事務局会議にて事前に論点を検討、整理 ・ 子ども発達支援者支援力向上セミナー（3日間2回90名参加）を実施。 ・ 「児童、思春期の子どもと家族への支援」をテーマにした研修会（200名参加）を実施 ・ 社会的養護の必要な子どもへの支援とその課題の意見交換会（研修会）を開催。（テーマ「社会的養護の将来像と課題」20名参加） ・ 「重心及び医療的ケア児の支援」「聴覚障害児の支援」「札幌市の母子保健体制」を部会で学習会開催
--	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども発達支援ガイドブック「幼児期編」の内容を改訂 ・新たに「重心・医療的ケア児の支援検討委員会」を部会内に発足 ・教育・福祉・医療の連携に係るプロジェクト会議(3回)を開催及び放課後等デイ参観日(15事業所64名参加)を開催
<p>ねんど 29年度</p> <p>かつどうよてい 活動予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・発達支援に係る各種会議を開催し、縦横の連携の充実を促進 ・子育て・相談・就労等の部署との相互の意見交流の充実 ・発達支援に係る会議と共催し研修会を開催予定 ・各区における地域子ども部会活動の充実と市子ども部会との連携強化と設立促進 ・社会的養護の必要な子の支援とその課題の研修会及び事例検討会を開催 ・子どもの育ちの支援や社会的養護の必要な子どもの支援について関係機関と意見交換を行い提案していく ・教育・福祉・医療の連携に係るプロジェクトの活動(今年度終了予定)
<p>ぶかいうんえい くふう こま 部会運営で工夫していることや困っていること</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・多方面に渡って意見反映ができるように、当事者(保護者)や関係・行政各部署からの参加を得て、運営委員の構成を工夫し協議を進める ・発達支援やネットワークに係る会議や活動、研修会等での重複部分を整理する ・子育てや児童発達支援に関する機関や事業所が多く、またライフサイクルを見通した共通のシステムが不十分であり、子ども部会との縦横の連携が十分に取れない。また、機関間で相互理解を進めることにも時間を要する 	